

環境学習コーディネート実施概要（Web 掲載）

依頼No	5	事例No	2	依頼者	岩倉市市民協働部環境政策課	実施場所	岩倉北小学校 岩倉南小学校
実施対象	各小学校ともに小学4年生 3クラス 計210名						
実施日時	令和6年6月3日（月） 1時限目、2時限目、3時限目（岩倉北小学校） 令和6年6月11日（火） 1時限目、2時限目、3時限目（岩倉南小学校）						
テーマ	緑のカーテン教室						

●依頼内容

岩倉市内の小学校の児童を対象に実施する「緑のカーテン教室」の講師を紹介してほしい。緑のカーテン教室は、より多くの家庭で緑のカーテンづくりに取り組んでもらうことを目的としており、授業では地球温暖化対策の必要性やゴーヤの育て方に関わる講義と緑のカーテンの設置体験を実施したい。

●講師：堀田英夫 氏（愛知県地球温暖化防止活動推進員）

堀田英夫氏は、愛知県地球温暖化防止活動推進員として、毎年、地元扶桑町内の小学校でストップ温暖化教室の出前講座を行っている。

●授業の内容（各学校・各クラスとも同じ内容・流れで実施）

座学	地球温暖化対策の必要性とゴーヤ（緑のカーテン）の育て方	自己紹介の後、地球温暖化の原因と仕組み、緑のカーテンの省エネ効果とその作り方について講師から説明が行われた。地球温暖化は二酸化炭素が増え過ぎたことが主な原因であり、温暖化を止めるためにはエネルギーの無駄使いをやめることが大切であるが、木を植えたり森を守ったりすることも大切な取組であることを学んだ。また、緑のカーテンは部屋の温度を下げ、省エネ効果があるだけでなく、実の収穫も楽しめるので、家庭でぜひ取り組んでほしいと呼びかけられた。その後、ゴーヤの苗の植え方や水やりの方法、成長に合わせた手入れとそのコツ、さらに収穫したゴーヤの食べ方などについて説明が行われた。	20分
実習	ゴーヤの植え付け体験	屋外に移動し、ゴーヤの苗の植え付け体験を行った。はじめにプランターの土に穴を掘って水を注ぎ、水が土にしみ込んだら苗を植えて周りの土をしっかりと押さえ、最後に水をたっぷりと与え植え付けを完了させた。最後に、岩倉市の担当者から児童にゴーヤの苗が2苗ずつ配られ、家庭で育ててほしいとの案内が行われた。	25分

●授業の様子

講義では、イラストや写真をたくさん用いたパワーポイントを使って説明が行われ、子どもたちは集中して話を聞いていた。ゴーヤの苗の植え付け体験では、子どもたちは講師や担任の先生にアドバイスを受けながら、グループで役割分担をして声を掛け合いながら土に穴を掘ったり、水を注いだり、土を押さえたりしていた。

地球温暖化と緑のカーテンづくりについて学んだ。



ゴーヤの苗の植え付け体験を行った。

